

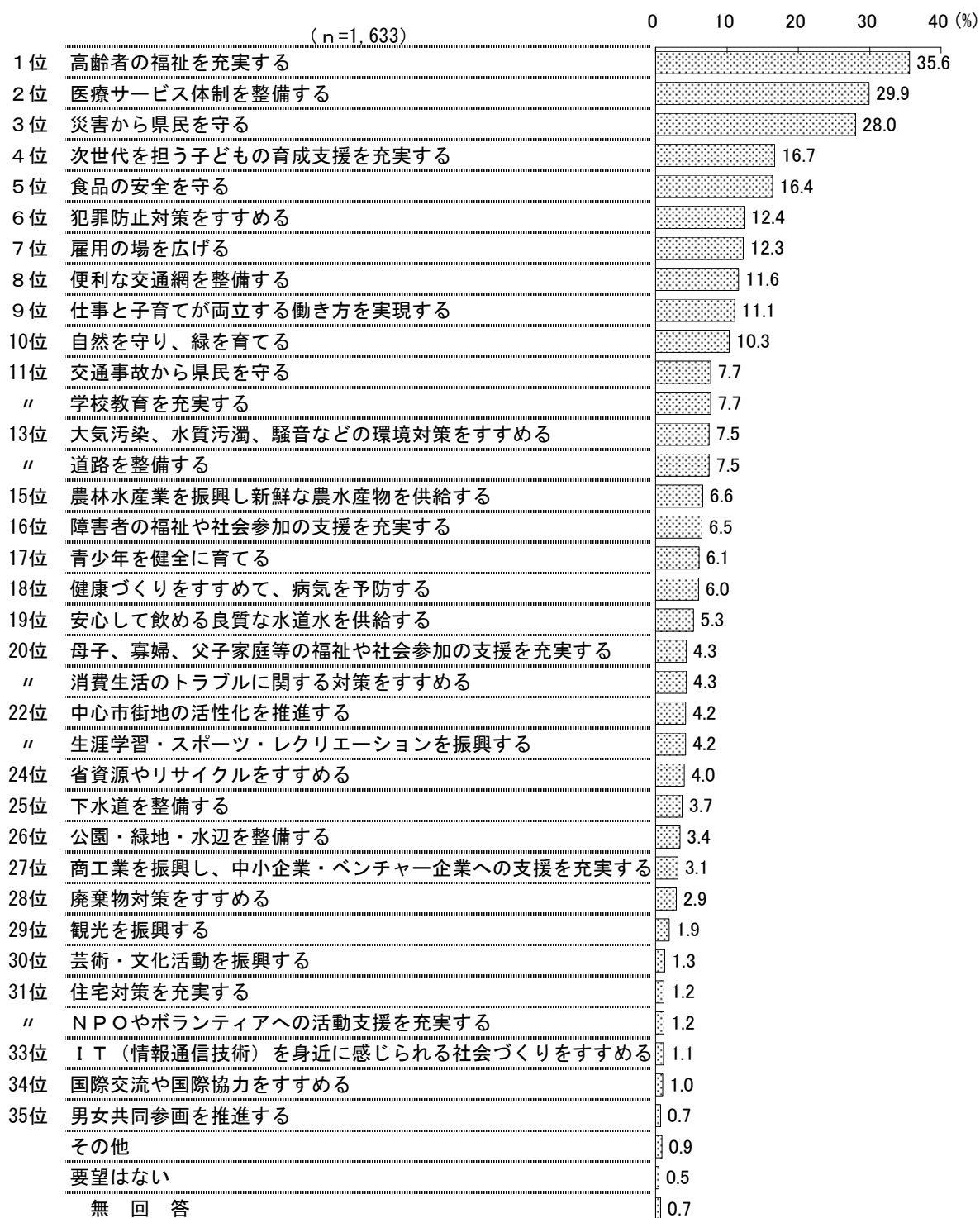
8 県政への要望

(1) 県政への要望

◇「高齢者の福祉を充実する」が最も高く、次いで「医療サービス体制を整備する」

問35 県政全般について、今後あなたが特に力をいれてほしいと思われることを、次の県政への要望項目の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

<図表 8-1> 県政への要望（複数回答）



県政への要望を3つまで選んでもらったところ、上位3位は「高齢者の福祉を充実する」(35.6%)が1位で、次いで、「医療サービス体制を整備する」(29.9%)が2位、「災害から県民を守る」(28.0%)が3位となっており、県民からの要望が特に高い。以下、「次世代を担う子どもの育成支援を充実する」(16.7%)が4位、「食品の安全を守る」(16.4%)が5位と続いている。(図表8-1)

【地域別】

地域別にみると、すべての地域において、「高齢者の福祉を充実する」、「医療サービス体制を整備する」、「災害から県民を守る」が上位3位となっている。「高齢者の福祉を充実する」はすべての地域で第1位となっている。(図表8-3~4)

【性別、性・年代別】

性別にみると、男女ともに上位3位は「高齢者の福祉を充実する」、「医療サービス体制を整備する」、「災害から県民を守る」になっている。

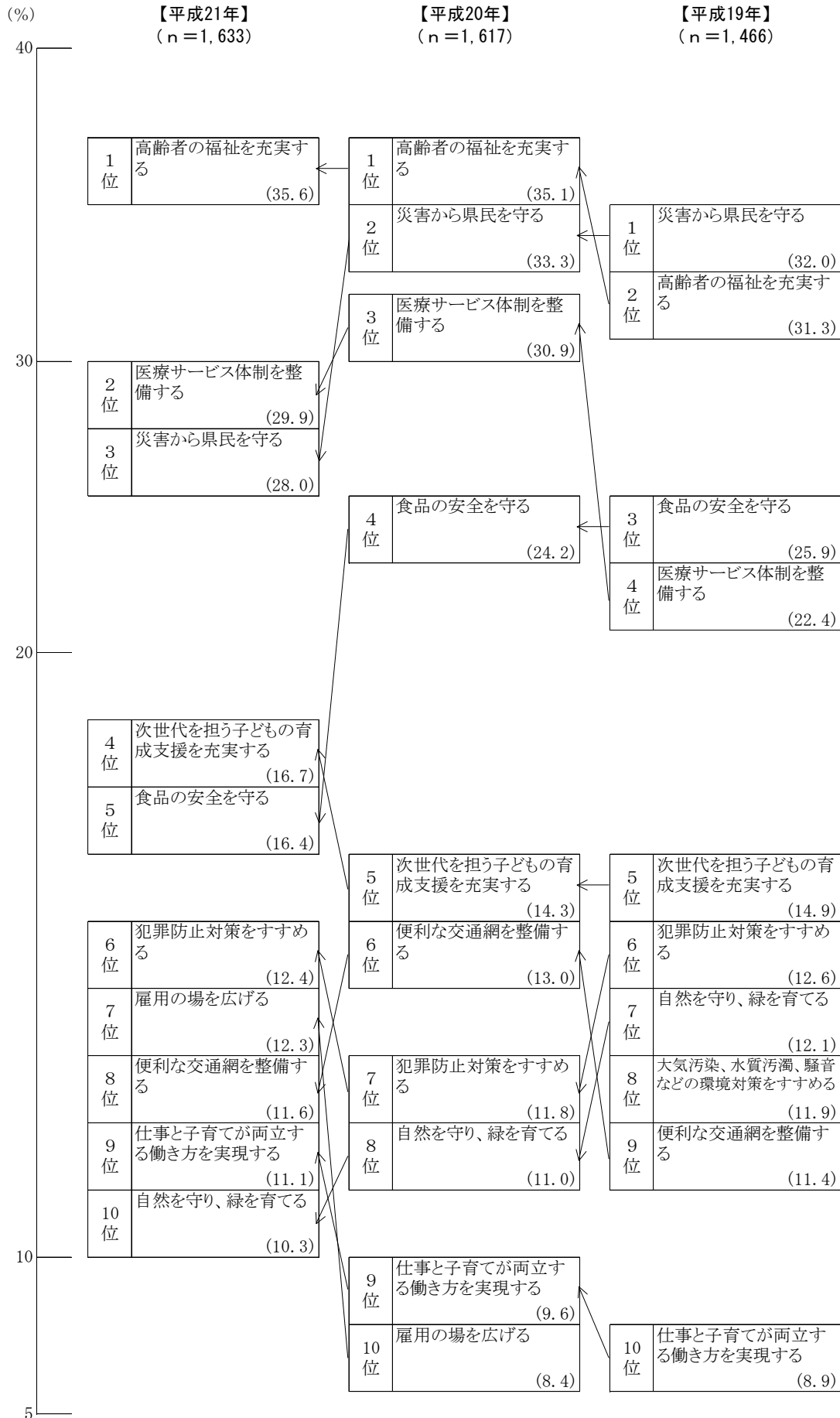
性・年代別にみると、「高齢者の福祉を充実する」は男女ともに60歳以上で第1位になっており、女性の65歳以上(58.5%)が他の年代に比べて高くなっている。「医療サービス体制を整備する」は男性の30代(27.4%)、50代(37.4%)と女性の40代(34.0%)で第1位になっている。「災害から県民を守る」は男性の20代(22.2%)、40代(27.8%)で第1位となっている。「次世代を担う子どもの育成支援を充実する」は女性の30代(34.0%)、「仕事と子育てが両立する働き方を実現する」は女性の20代(33.8%)で第1位となっている。「雇用の場を広げる」は男性の20代(22.2%)で第1位になっている。(図表8-3~4)

【参考】平成19年以降の同様の項目による調査結果との比較(上位10項目の推移)(図表8-2)

【経年変化の特徴】

1. 「高齢者の福祉を充実する」が20年度(35.1%)に引き続き1位(35.6%)となり、「医療サービス体制を整備する」は、19年度4位(22.4%)、20年度3位(30.9%)から2位(29.9%)と順位を上げている。
2. 「災害から県民を守る」が20年度2位(33.3%)から3位(28.0%)となっている。
3. 「次世代を担う子どもの育成支援を充実する」は、20年度5位(14.3%)から4位(16.7%)となっている。
4. 「雇用の場を広げる」は、20年度10位(8.4%)から7位(12.3%)と順位を上げている。

<図表 8-2> 県政への要望／上位 10 項目の推移



<図表 8-3> 県政への要望（上位 1 位～5 位）／地域別、性別、性・年代別

(%)

属性	順位	n	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
全 体		1,633	高齢者の福祉を充実する (35.6)	医療サービス体制を整備する (29.9)	災害から県民を守る (28.0)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (16.7)	食品の安全を守る (16.4)
【地 域 別】							
中 央 地 域		529	高齢者の福祉を充実する (34.4)	医療サービス体制を整備する (31.2)	災害から県民を守る (28.5)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (17.8)	食品の安全を守る (16.8)
東 地 域		284	高齢者の福祉を充実する (38.7)	医療サービス体制を整備する (31.7)	災害から県民を守る (23.6)	便利な交通網を整備する (15.8)	食品の安全を守る (15.5)
南 地 域		121	高齢者の福祉を充実する (29.8)	災害から県民を守る (25.6)	医療サービス体制を整備する (21.5)	食品の安全を守る (20.7)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (19.0)
西 地 域		670	高齢者の福祉を充実する (36.6)	医療サービス体制を整備する (29.6)	災害から県民を守る (29.4)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (16.1)	食品の安全を守る (15.1)
【性・年代別】							
男 性 (計)		732	高齢者の福祉を充実する／医療サービス体制を整備する (31.3)	災害から県民を守る (27.0)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (14.3)	犯罪防止対策をすすめる／雇用の場を広げる (13.9)	
20 代		81	災害から県民を守る／雇用の場を広げる (22.2)	犯罪防止対策をすすめる (21.0)	医療サービス体制を整備する (18.5)	交通事故から県民を守る (17.3)	
30 代		117	医療サービス体制を整備する (27.4)	災害から県民を守る (21.4)	道路を整備する (19.7)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する／便利な交通網を整備する (18.8)	
40 代		108	災害から県民を守る (27.8)	医療サービス体制を整備する (24.1)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (19.4)	高齢者の福祉を充実する (16.7)	交通事故から県民を守る／学校教育を充実する (14.8)
50 代		123	医療サービス体制を整備する (37.4)	高齢者の福祉を充実する (33.3)	災害から県民を守る (26.8)	雇用の場を広げる (18.7)	便利な交通網を整備する (17.1)
60～64歳		103	高齢者の福祉を充実する (42.7)	医療サービス体制を整備する (37.9)	災害から県民を守る (34.0)	食品の安全を守る (15.5)	犯罪防止対策をすすめる (14.6)
65歳以上		199	高齢者の福祉を充実する (46.7)	医療サービス体制を整備する (35.2)	災害から県民を守る (28.6)	食品の安全を守る (17.1)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (14.1)
女 性 (計)		873	高齢者の福祉を充実する (39.3)	医療サービス体制を整備する (29.4)	災害から県民を守る (28.9)	食品の安全を守る (19.1)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (18.6)
20 代		74	仕事と子育てが両立する働き方を実現する (33.8)	災害から県民を守る (31.1)	医療サービス体制を整備する (23.0)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (18.9)	高齢者の福祉を充実する／犯罪防止対策をすすめる (17.6)
30 代		141	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (34.0)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する (30.5)	災害から県民を守る (27.0)	医療サービス体制を整備する (26.2)	学校教育を充実する (21.3)
40 代		153	医療サービス体制を整備する (34.0)	高齢者の福祉を充実する (33.3)	災害から県民を守る (30.7)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (24.8)	雇用の場を広げる (16.3)
50 代		145	高齢者の福祉を充実する (43.4)	医療サービス体制を整備する (33.8)	災害から県民を守る (26.2)	食品の安全を守る (19.3)	雇用の場を広げる (16.6)
60～64歳		106	高齢者の福祉を充実する (43.4)	医療サービス体制を整備する (34.0)	食品の安全を守る (26.4)	災害から県民を守る (22.6)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (16.0)
65歳以上		253	高齢者の福祉を充実する (58.5)	災害から県民を守る (32.0)	医療サービス体制を整備する (26.1)	食品の安全を守る (25.3)	健康づくりをすすめて、病気を予防する (12.6)

<図表 8-4> 県政への要望（上位 6 位～10 位）／地域別、性別、性・年代別

属性	順位	n	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位
全 体		1,633	犯罪防止対策をすすめる (12.4)	雇用の場を広げる (12.3)	便利な交通網を整備する (11.6)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する (11.1)	自然を守り、緑を育てる (10.3)
【地域別】							
中央地域		529	犯罪防止対策をすすめる (12.7)	雇用の場を広げる (12.1)	便利な交通網を整備する／仕事と子育てが両立する働き方を実現する (11.3)		自然を守り、緑を育てる (10.0)
東地域		284	次世代を担う子どもの育成支援を充実する／雇用の場を広げる (14.1)		仕事と子育てが両立する働き方を実現する (12.0)	犯罪防止対策をすすめる (11.6)	学校教育を充実する (10.6)
南地域		121	便利な交通網を整備する (15.7)	雇用の場を広げる (14.9)	犯罪防止対策をすすめる (11.6)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する (10.7)	生涯学習・スポーツ・レクリエーションを振興する (9.1)
西地域		670	犯罪防止対策をすすめる (12.8)	自然を守り、緑を育てる (12.1)	雇用の場を広げる (11.8)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する (10.9)	便利な交通網を整備する (9.6)
【性・年代別】							
男 性 (計)		732	---	便利な交通網を整備する (13.3)	食品の安全を守る (13.1)	交通事故から県民を守る (11.6)	道路を整備する (10.5)
20 代		81	高齢者の福祉を充実する／食品の安全を守る (16.0)		便利な交通網を整備する (14.8)	大気汚染、水質汚濁、騒音などの環境対策をすすめる (13.6)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (12.3)
30 代		117	雇用の場を広げる (17.1)	高齢者の福祉を充実する (16.2)	犯罪防止対策をすすめる (15.4)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する／交通事故から県民を守る (11.1)	
40 代		108	---	便利な交通網を整備する (13.9)	食品の安全を守る (13.0)	犯罪防止対策をすすめる／自然を守り、緑を育てる／大気汚染、水質汚濁、騒音などの環境対策をすすめる (12.0)	
50 代		123	犯罪防止対策をすすめる／自然を守り、緑を育てる (13.8)		次世代を担う子どもの育成支援を充実する／農林水産業を振興し新鮮な農水産物を供給する (8.9)	食品の安全を守る／学校教育を充実する／障害者の福祉や社会参加の支援を充実する (8.1)	
60～64歳		103	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (12.6)	雇用の場を広げる／便利な交通網を整備する (11.7)		交通事故から県民を守る (10.7)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する (9.7)
65歳以上		199	交通事故から県民を守る (11.6)	犯罪防止対策をすすめる (11.1)	健康づくりをすすめて、病気を予防する (10.1)	道路を整備する (9.5)	農林水産業を振興し新鮮な農水産物を供給する (9.0)
女 性 (計)		873	仕事と子育てが両立する働き方を実現する (14.5)	犯罪防止対策をすすめる (11.2)	雇用の場を広げる (11.1)	自然を守り、緑を育てる (10.3)	便利な交通網を整備する (10.2)
20 代		74	---	便利な交通網を整備する (14.9)	自然を守り、緑を育てる／障害者の福祉や社会参加の支援を充実する／母子、寡婦、父子家庭等の福祉や社会参加の支援を充実する (12.2)		
30 代		141	高齢者の福祉を充実する (15.6)	犯罪防止対策をすすめる (14.2)	食品の安全を守る (13.5)	大気汚染、水質汚濁、騒音などの環境対策をすすめる (12.1)	雇用の場を広げる／自然を守り、緑を育てる／公園・緑地・水辺を整備する (9.2)
40 代		153	仕事と子育てが両立する働き方を実現する (15.7)	犯罪防止対策をすすめる／便利な交通網を整備する (13.1)	食品の安全を守る (12.4)	学校教育を充実する (11.8)	
50 代		145	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (13.1)	自然を守り、緑を育てる／農林水産業を振興し新鮮な農水産物を供給する (12.4)		便利な交通網を整備する／仕事と子育てが両立する働き方を実現する (9.7)	
60～64歳		106	自然を守り、緑を育てる (15.1)	犯罪防止対策をすすめる (12.3)	雇用の場を広げる／仕事と子育てが両立する働き方を実現する／障害者の福祉や社会参加の支援を充実する (10.4)		
65歳以上		253	便利な交通網を整備する (11.1)	安心して飲める良質な水道水を供給する (10.7)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (10.3)	自然を守り、緑を育てる (9.1)	青少年を健全に育てる (8.7)

(1-1) 各政策への具体的な要望

問36 問35で選んでいただきました県政の要望について、具体的にどのようなことを望まれますか。問35で選んだ3項目についてのみ、具体的要望項目から1つずつ選んで番号に○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

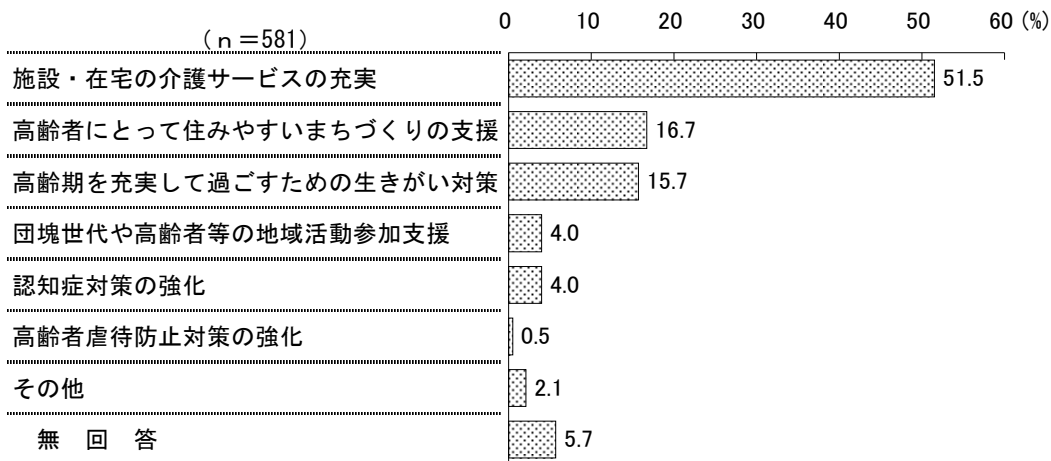
問35で県政への要望を3つまでたずね、その選んだ要望に関して、それぞれ具体的にどのようなことを望んでいるかを聞いた。

ここからは、それぞれの結果を図示していくが、問35の回答状況次第では、nの値が少なくなるものもあり、その場合は参考ということを示す。

1 高齢者の福祉を充実する (35.6%、1位)

「施設・在宅の介護サービスの充実」(51.5%)が5割を超えて最も高く、以下、「高齢者にとって住みやすいまちづくりの支援」(16.7%)、「高齢期を充実して過ごすための生きがい対策」(15.7%)が続く。(図表8-5)

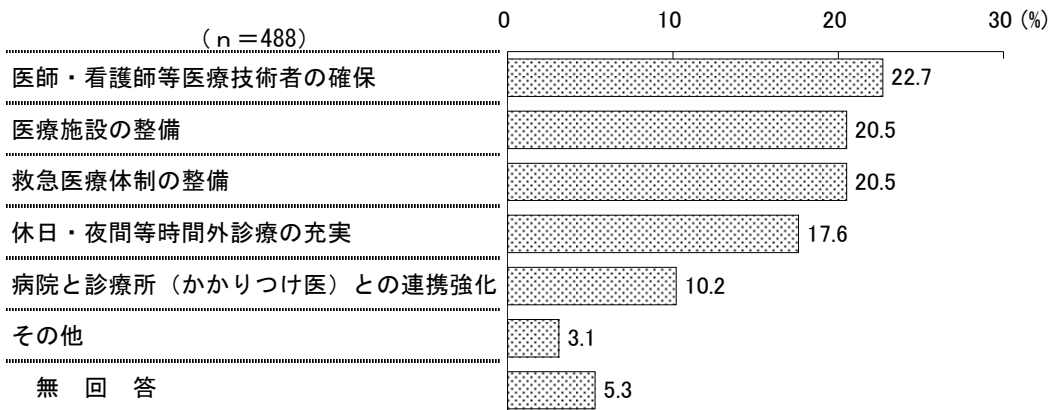
<図表8-5> 高齢者の福祉を充実する



2 医療サービス体制を整備する (29.9%、2位)

「医師・看護師等医療技術者の確保」(22.7%)が2割を超えて最も高く、以下、「医療施設の整備」「救急医療体制の整備」(ともに20.5%)が続く。(図表8-6)

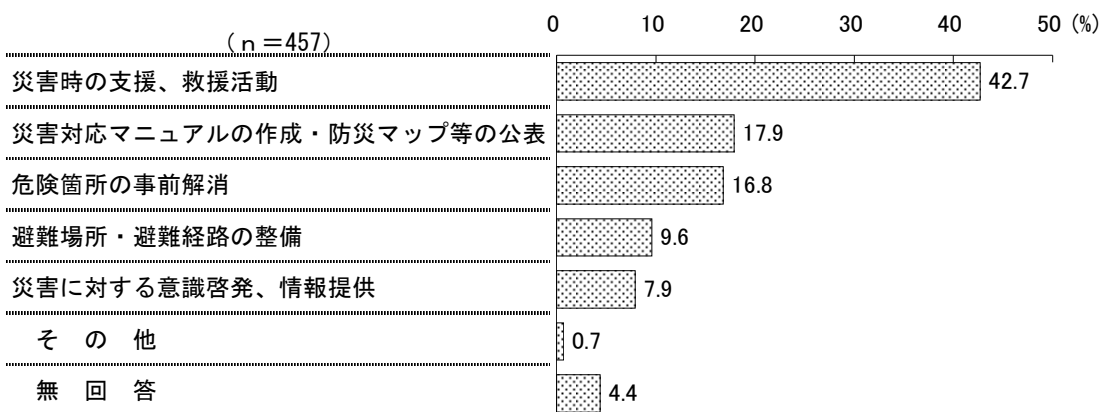
＜図表8-6＞医療サービス体制を整備する



3 災害から県民を守る (28.0%、3位)

「災害時の支援、救援活動」(42.7%)が4割を超え最も高く、以下、「災害対応マニュアルの作成・防災マップ等の公表」(17.9%)、「危険箇所の事前解消」(16.8%)が続く。(図表8-7)

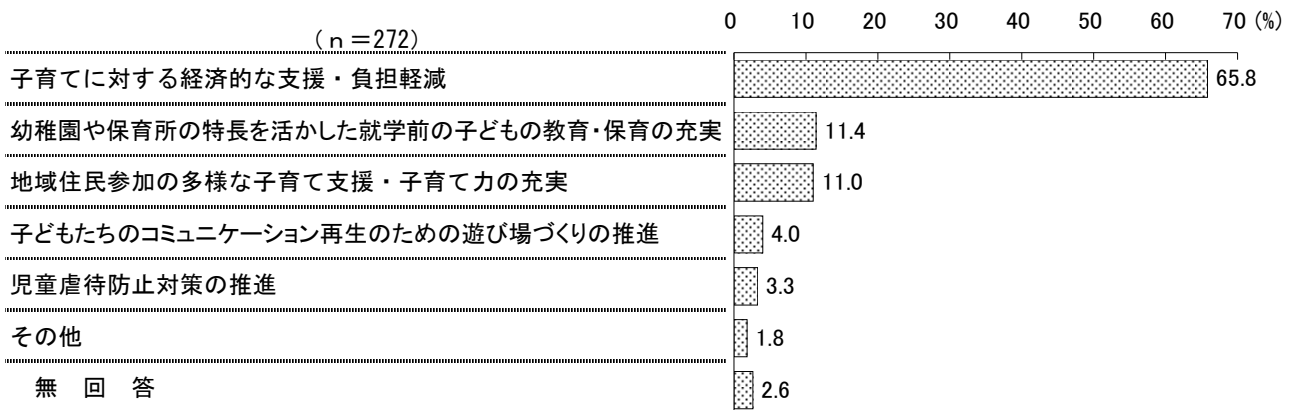
＜図表8-7＞災害から県民を守る



4 次世代を担う子どもの育成支援を充実する（16.7%、4位）

「子育てに対する経済的な支援・負担軽減」（65.8%）が6割台半ばで最も高く、以下、「幼稚園や保育所の特長を活かした就学前の子どもの教育・保育の充実」（11.4%）、「地域住民参加の多様な子育て支援・子育て力の充実」（11.0%）が続く。（図表8-8）

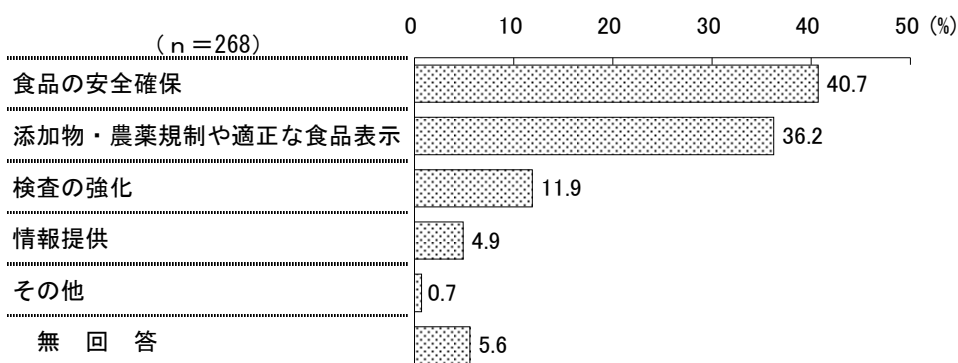
＜図表8-8＞次世代を担う子どもの育成支援を充実する



5 食品の安全を守る（16.4%、5位）

「食品の安全確保」（40.7%）が4割で最も高く、以下、「添加物・農薬規制や適正な食品表示」（36.2%）が3割台半ばで続く。（図表8-9）

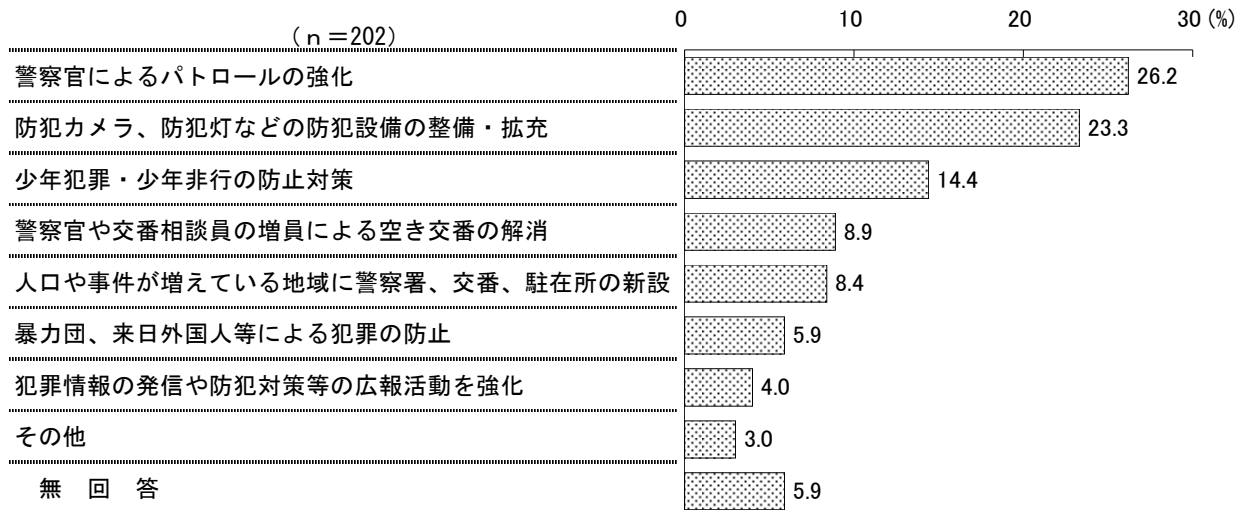
＜図表8-9＞食品の安全を守る



6 犯罪防止対策をすすめる（12.4%、6位）

「警察官によるパトロールの強化」（26.2%）が2割台半ばで最も高く、以下、「防犯カメラ、防犯灯などの防犯設備の整備・拡充」（23.3%）が続く。（図表8-10）

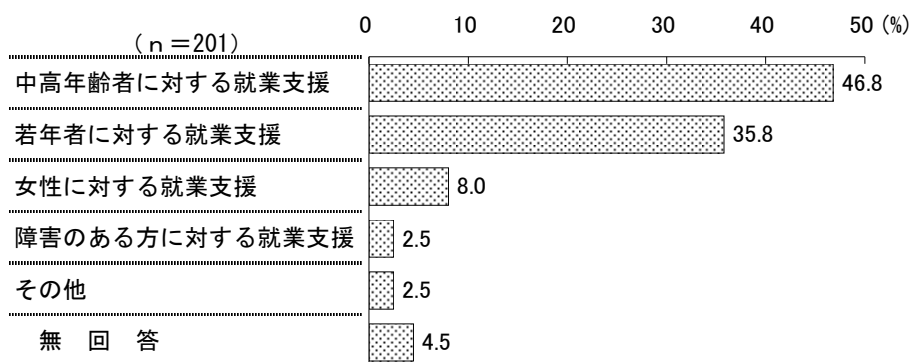
＜図表8-10＞犯罪防止対策をすすめる



7 雇用の場を広げる（12.3%、7位）

「中高年齢者に対する就業支援」（46.8%）が4割台半ばで最も高く、以下、「若年者に対する就業支援」（35.8%）が3割台半ばで続く。（図表8-11）

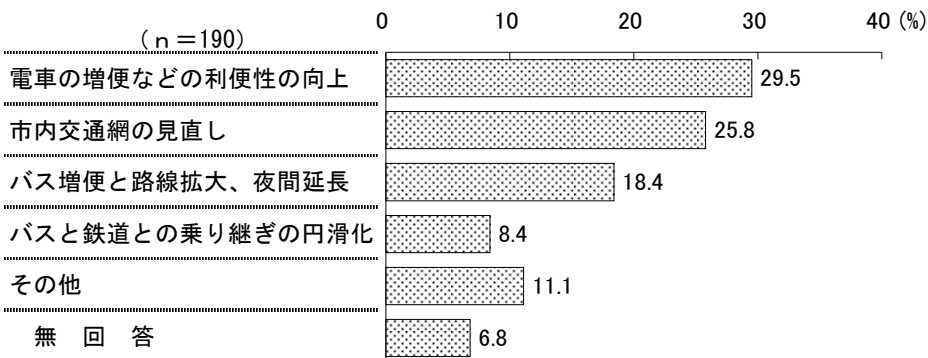
＜図表8-11＞雇用の場を広げる



8 便利な交通網を整備する（11.6%、8位）

「電車の増便などの利便性の向上」（29.5%）が約3割で最も高く、以下、「市内交通網の見直し」（25.8%）、「バス増便と路線拡大、夜間延長」（18.4%）が続く。（図表8-12）

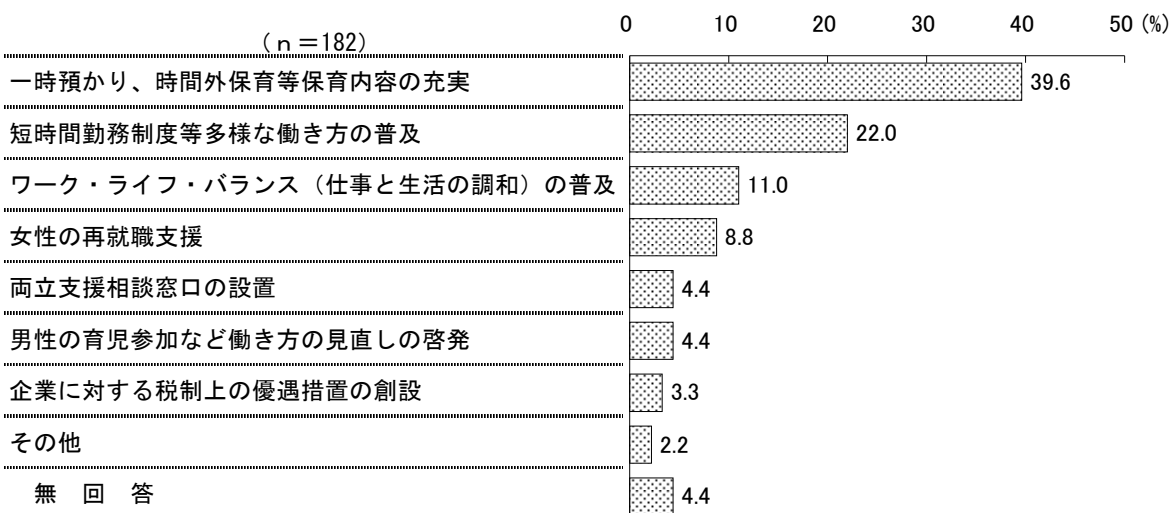
＜図表8-12＞便利な交通網を整備する



9 仕事と子育てが両立する働き方を実現する（11.1%、9位）

「一時預かり、時間外保育等保育内容の充実」（39.6%）が約4割で最も高く、以下、「短時間勤務制度等多様な働き方の普及」（22.0%）が2割を超えて続く。（図表8-13）

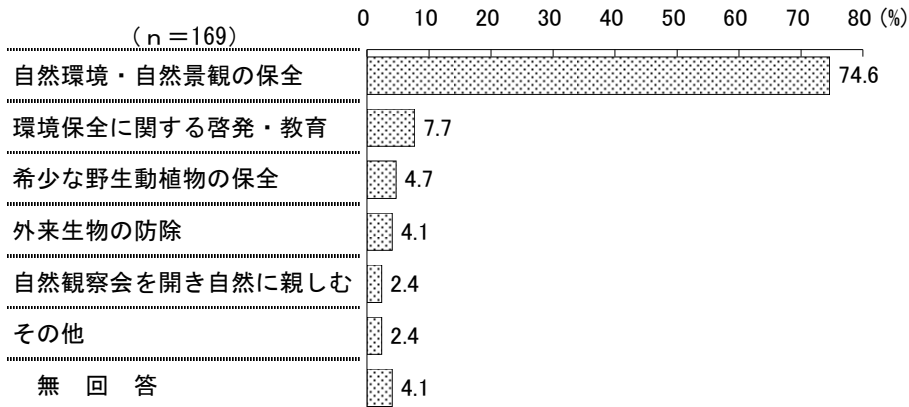
＜図表8-13＞仕事と子育てが両立する働き方を実現する



10 自然を守り、緑を育てる（10.3%、10位）

「自然環境・自然景観の保全」（74.6%）が7割台半ばで最も高くなっている。（図表8-14）

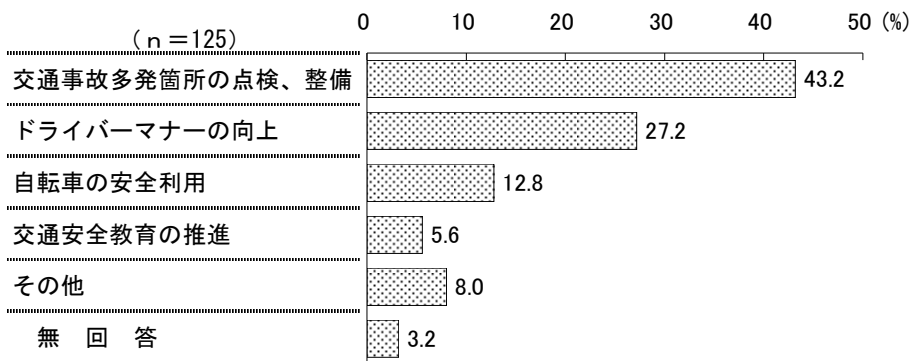
＜図表8-14＞自然を守り、緑を育てる



11 交通事故から県民を守る（7.7%、11位）

「交通事故多発箇所の点検、整備」（43.2%）が4割台半ばで最も高く、以下、「ドライバーマナーの向上」（27.2%）が約3割で続く。（図表8-15）

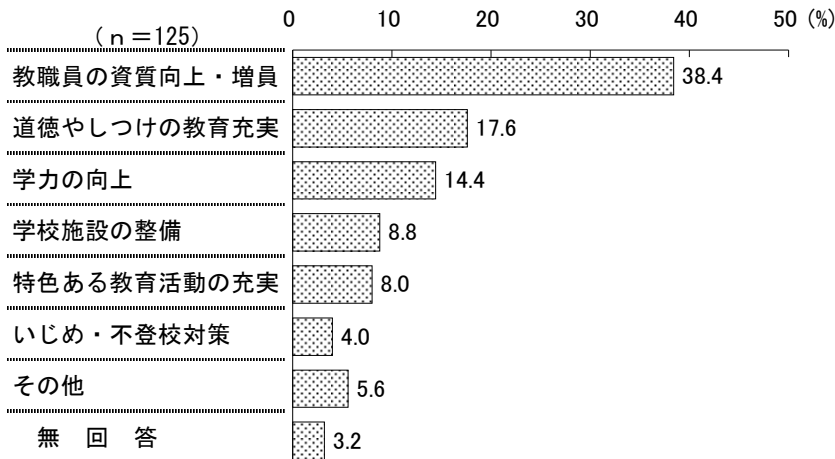
＜図表8-15＞交通事故から県民を守る



12 学校教育を充実する（7.7%、11位）

「教職員の資質向上・増員」（38.4%）が約4割で最も高く、以下、「道徳やしつけの教育充実」（17.6%）が約2割で続く。（図表8-16）

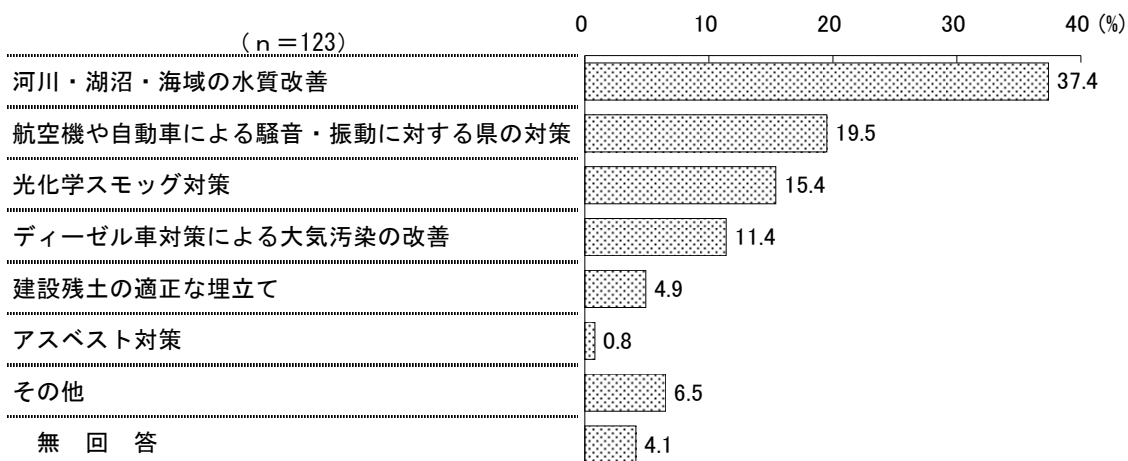
＜図表8-16＞学校教育を充実する



13 大気汚染、水質汚濁、騒音などの環境対策をすすめる（7.5%、13位）

「河川・湖沼・海域の水質改善」（37.4%）が約4割で最も高く、以下、「航空機や自動車による騒音・振動に対する県の対策」（19.5%）が約2割で続く。（図表8-17）

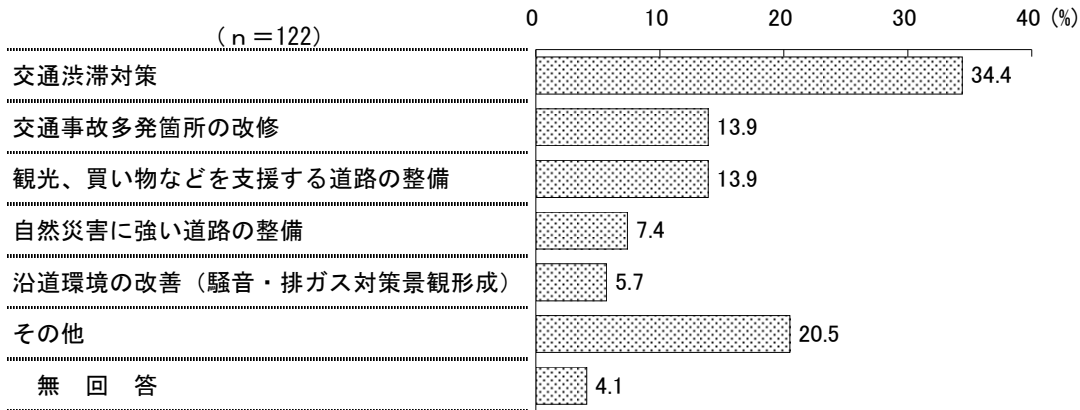
＜図表8-17＞大気汚染、水質汚濁、騒音などの環境対策をすすめる



14 道路を整備する (7.5%、13位)

「交通渋滞対策」(34.4%)が3割台半ばで最も高くなっている。(図表8-18)

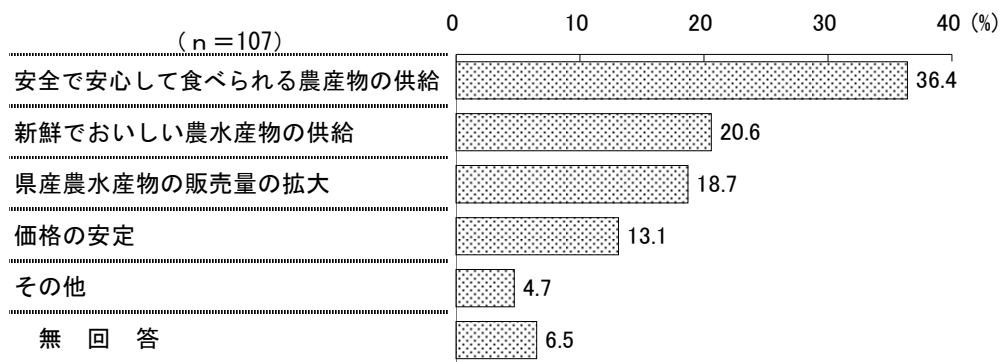
<図表8-18>道路を整備する



15 農林水産業を振興し新鮮な農水産物を供給する (6.6%、15位)

「安全で安心して食べられる農産物の供給」(36.4%)が3割台半ばで最も高く、以下、「新鮮でおいしい農水産物の供給」(20.6%)が2割で続く。(図表8-19)

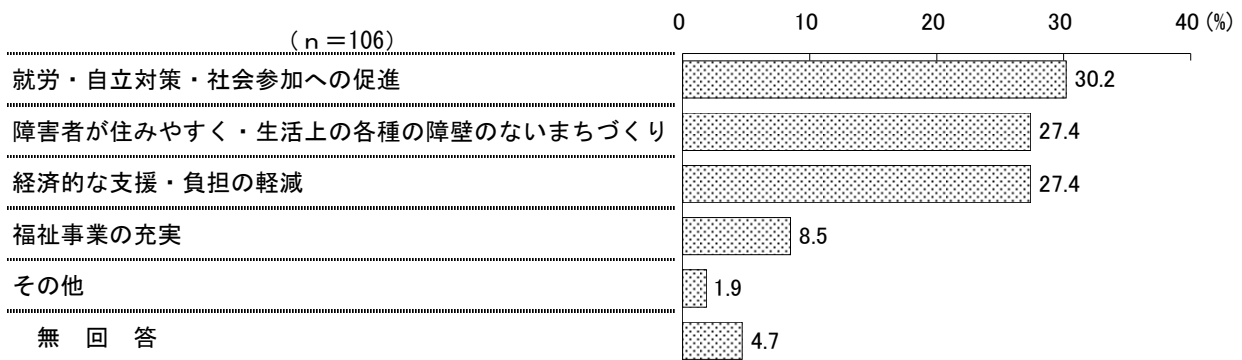
<図表8-19>農林水産業を振興し新鮮な農水産物を供給する



16 障害者の福祉や社会参加の支援を充実する（6.5%、16位）

「就労・自立対策・社会参加への促進」（30.2%）が3割で最も高く、以下、「障害者が住みやすく・生活上の各種の障壁のないまちづくり」、「経済的な支援・負担の軽減」（ともに27.4%）が約3割で続く。（図表8-20）

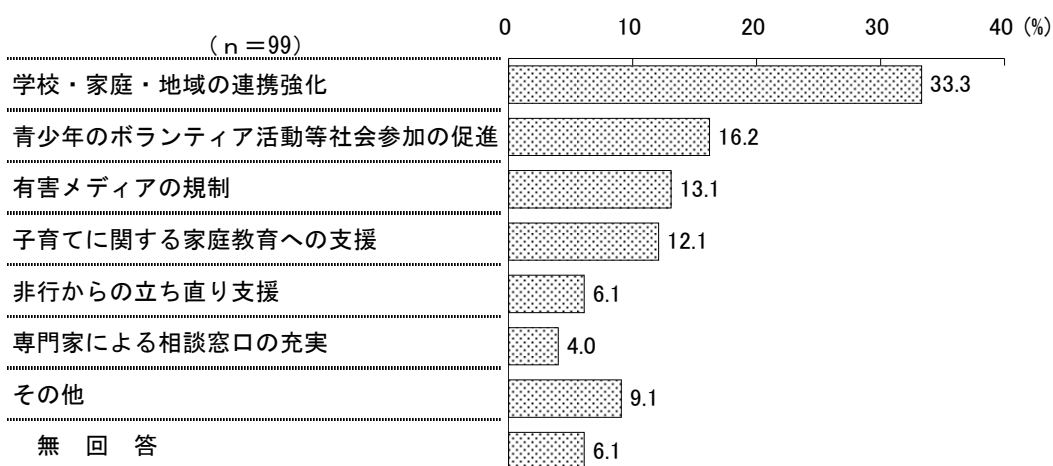
＜図表8-20＞障害者の福祉や社会参加の支援を充実する



17 青少年を健全に育てる（6.1%、17位）

「学校・家庭・地域の連携強化」（33.3%）が3割台半ばで最も高くなっている。（図表8-21）

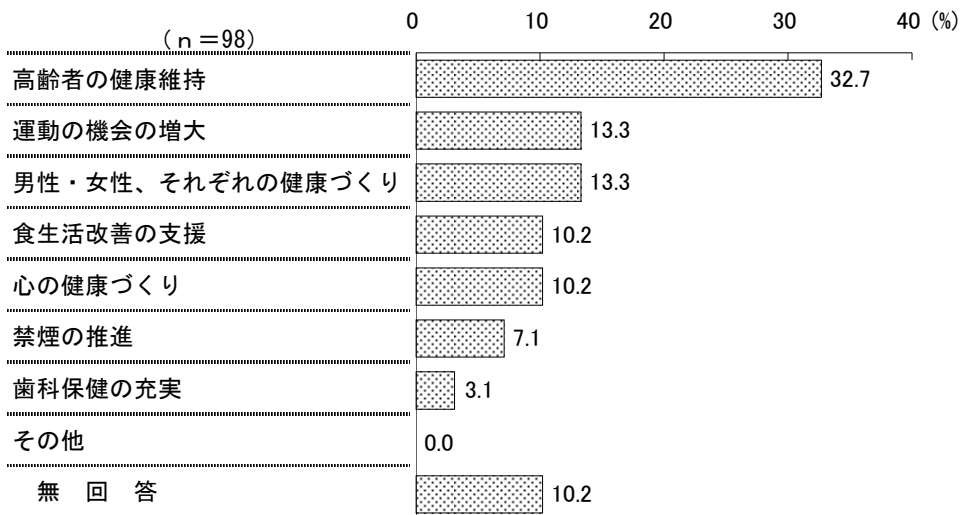
＜図表8-21＞青少年を健全に育てる



18 健康づくりをすすめて、病気を予防する (6.0%、18位)

「高齢者の健康維持」(32.7%)が3割を超え最も高くなっている。(図表8-22)

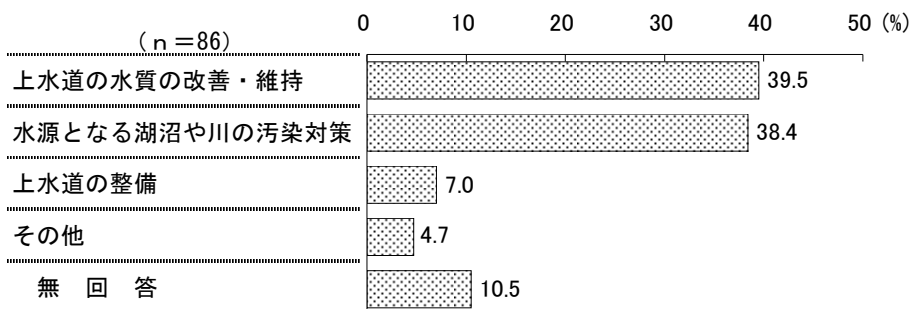
<図表8-22>健康づくりをすすめて、病気を予防する



19 安心して飲める良質な水道水を供給する (5.3%、19位)

「上水道の水質の改善・維持」(39.5%)が約4割で最も高く、以下、「水源となる湖沼や川の汚染対策」(38.4%)が僅差で続く。(図表8-23)

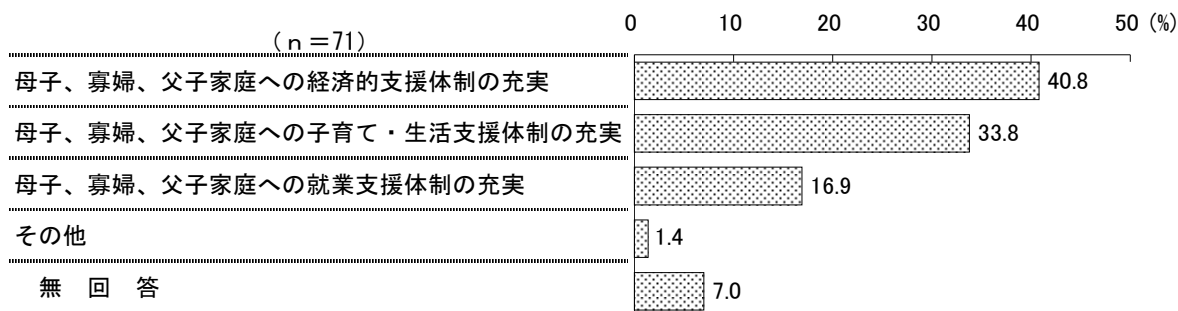
<図表8-23>安心して飲める良質な水道水を供給する



20 母子、寡婦、父子家庭等の福祉や社会参加の支援を充実する (4.3%、20位)

「母子、寡婦、父子家庭への経済的支援体制の充実」(40.8%)が4割で最も高く、以下、「母子、寡婦、父子家庭への子育て・生活支援体制の充実」(33.8%)が3割台半ばで続く。(図表8-24)

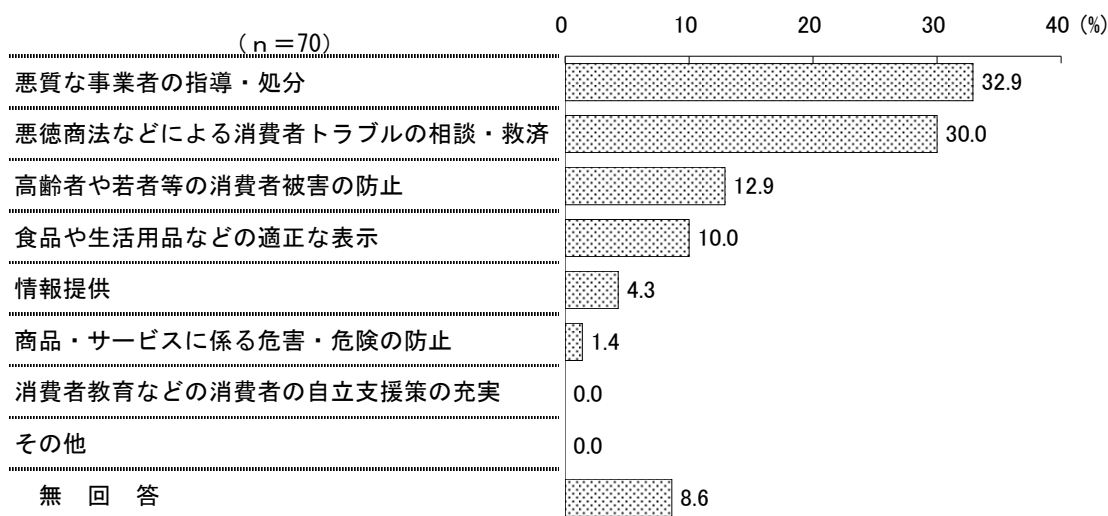
＜図表8-24＞母子、寡婦、父子家庭等の福祉や社会参加の支援を充実する



21 消費生活のトラブルに関する対策をすすめる (4.3%、20位)

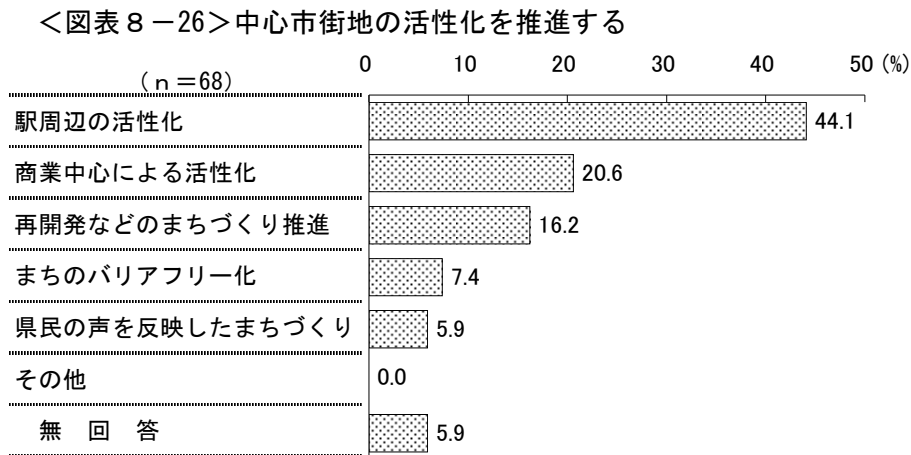
「悪質な事業者の指導・処分」(32.9%)が3割を超え最も高く、以下、「悪徳商法などによる消費者トラブルの相談・救済」(30.0%)が3割で続く。(図表8-25)

＜図表8-25＞消費生活のトラブルに関する対策をすすめる



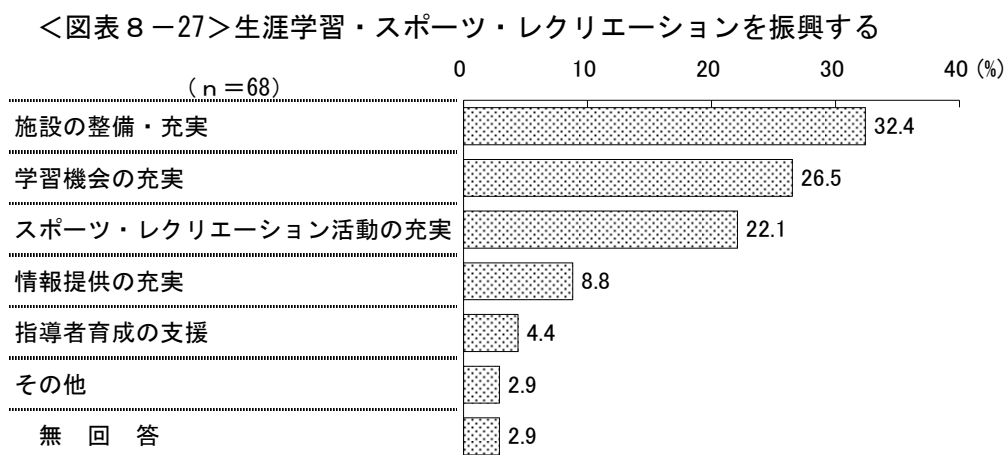
22 中心市街地の活性化を推進する (4.2%、22位)

「駅周辺の活性化」(44.1%)が4割台半ばで最も高く、以下、「商業中心による活性化」(20.6%)が2割で続く。(図表8-26)



23 生涯学習・スポーツ・レクリエーションを振興する (4.2%、22位)

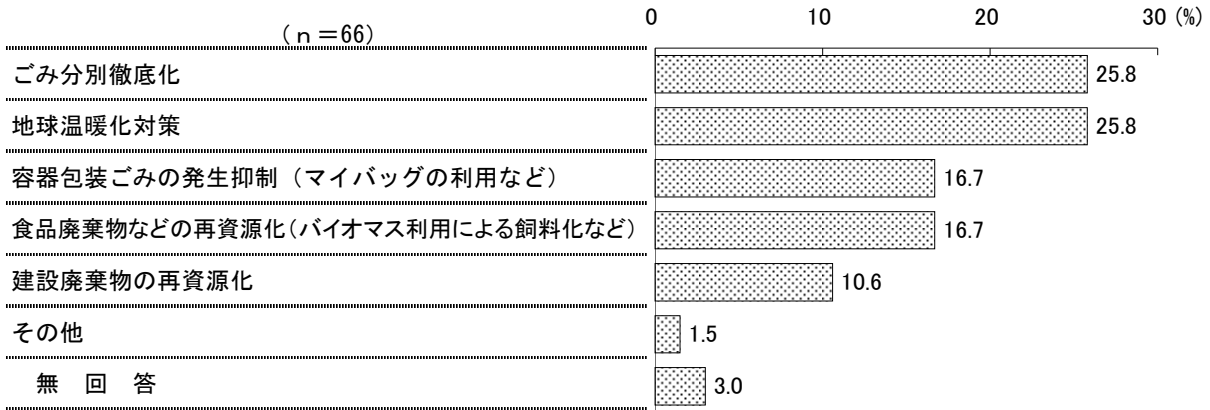
「施設の整備・充実」(32.4%)が3割を超え最も高く、以下、「学習機会の充実」(26.5%)、「スポーツ・レクリエーション活動の充実」(22.1%)が続く。(図表8-27)



24 省資源やリサイクルをすすめる (4.0%、24 位)

「ごみ分別徹底化」と「地球温暖化対策」(ともに 25.8%) が 2 割台半ばと最も高い。(図表 8-28)

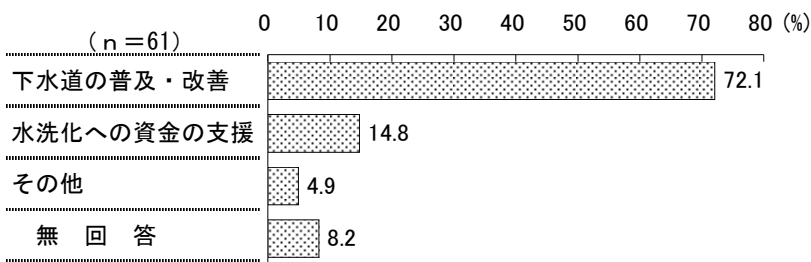
＜図表 8-28＞省資源やリサイクルをすすめる



25 下水道を整備する (3.7%、25 位)

「下水道の普及・改善」(72.1%) が 7 割を超え最も高い。(図表 8-29)

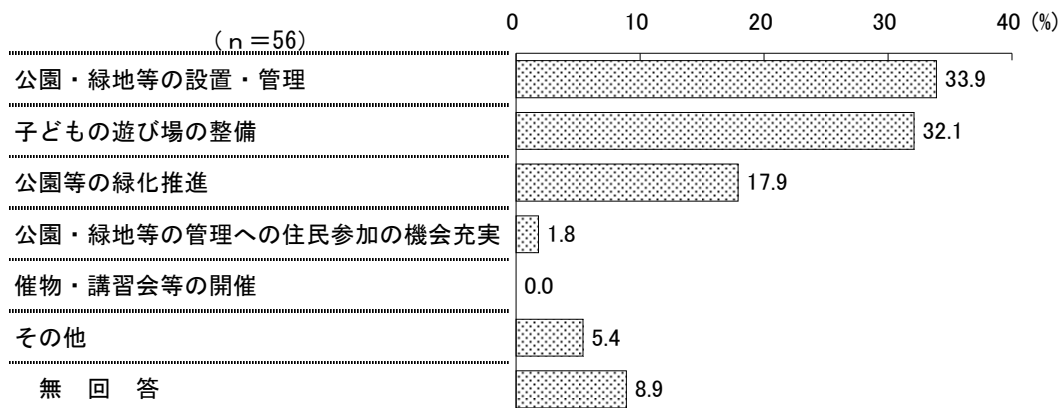
＜図表 8-29＞下水道を整備する



26 公園・緑地・水辺を整備する (3.4%、26位)

「公園・緑地等の設置・管理」(33.9%)が3割台半ばで最も高く、以下、「子どもの遊び場の整備」(32.1%)は3割を超え、「公園等の緑化推進」(17.9%)で続く。(図表8-30)

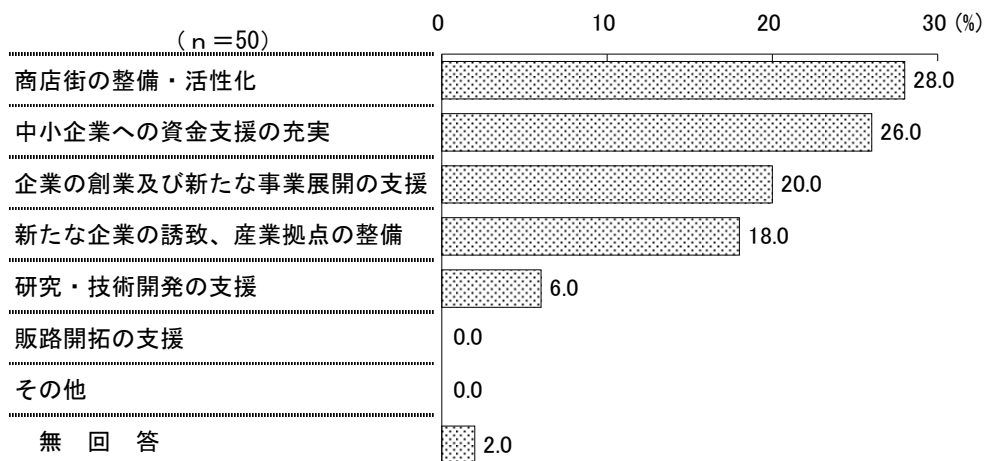
＜図表8-30＞公園・緑地・水辺を整備する



27 商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する (3.1%、27位)

「商店街の整備・活性化」(28.0%)が約3割で最も高く、以下、「中小企業の資金支援の充実」(26.0%)が2割台半ばで続く。(図表8-31)

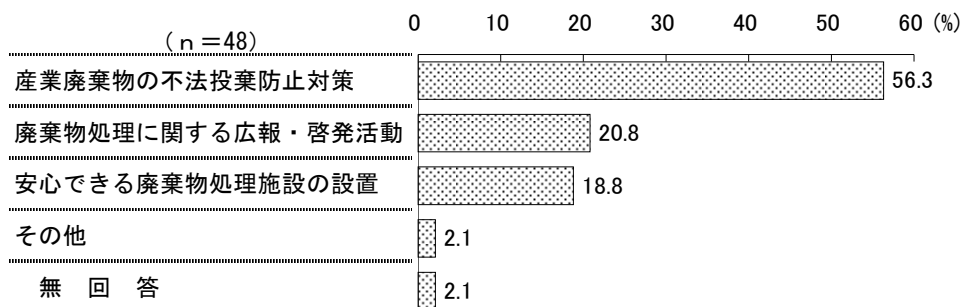
＜図表8-31＞商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する



28 廃棄物対策をすすめる (2.9%、28位)

「産業廃棄物の不法投棄防止対策」(56.3%)が5割台半ばで最も高い。(図表8-32)

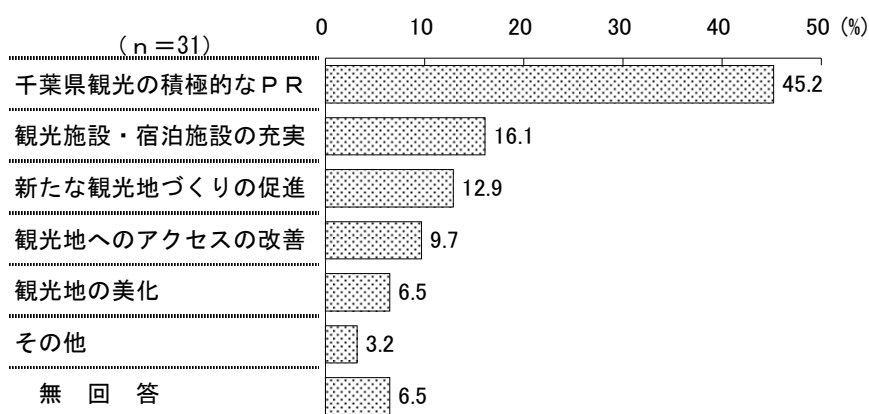
<図表8-32> 廃棄物対策をすすめる



29 観光を振興する (1.9%、29位)

「千葉県観光の積極的なPR」(45.2%)が4割台半ばで最も高い。(図表8-33)

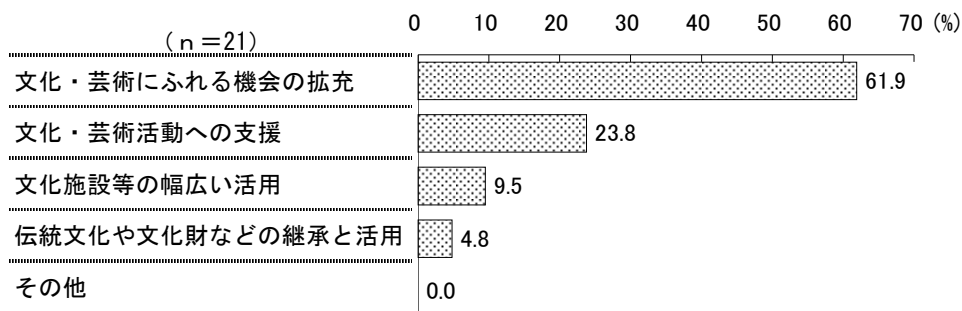
<図表8-33> 観光を振興する



30 芸術・文化活動を振興する（1.3%、30位）

「文化・芸術にふれる機会の拡充」（61.9%）が6割を超え最も高い。（図表8-34）

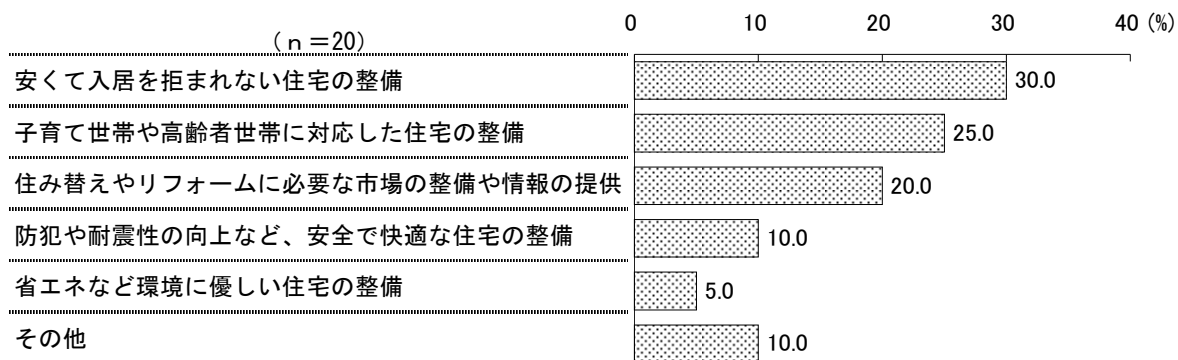
＜図表8-34＞芸術・文化活動を振興する



31 住宅対策を充実する（1.2%、31位）

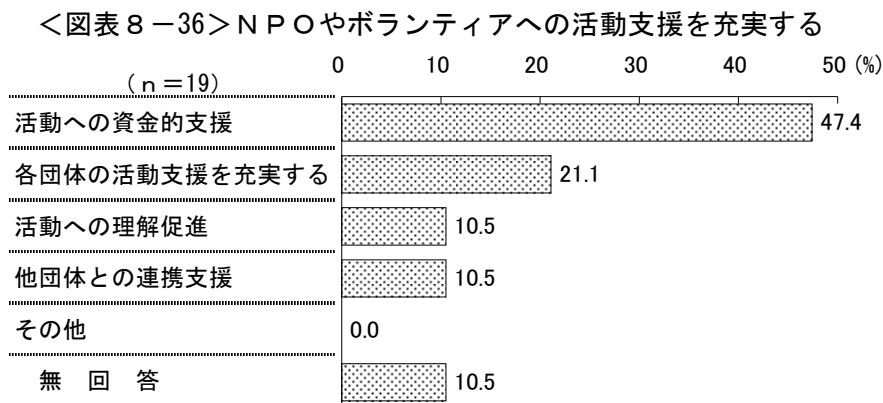
nが少ないため、参考までに図示するにとどめる。（図表8-35）

＜図表8-35＞住宅対策を充実する



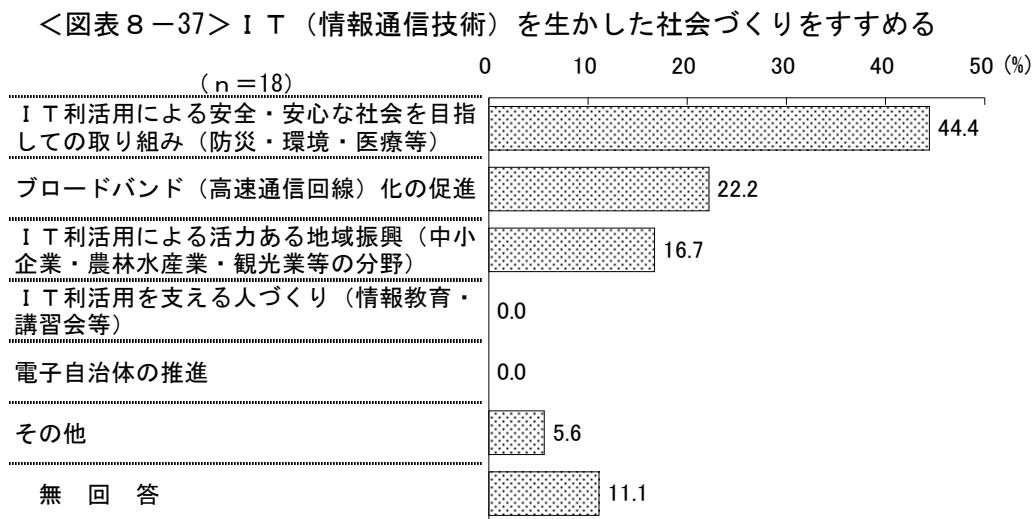
32 NPOやボランティアへの活動支援を充実する（1.2%、31位）

nが少ないため、参考までに図示するにとどめる。（図表8-36）



33 IT（情報通信技術）を生かした社会づくりをすすめる（1.1%、33位）

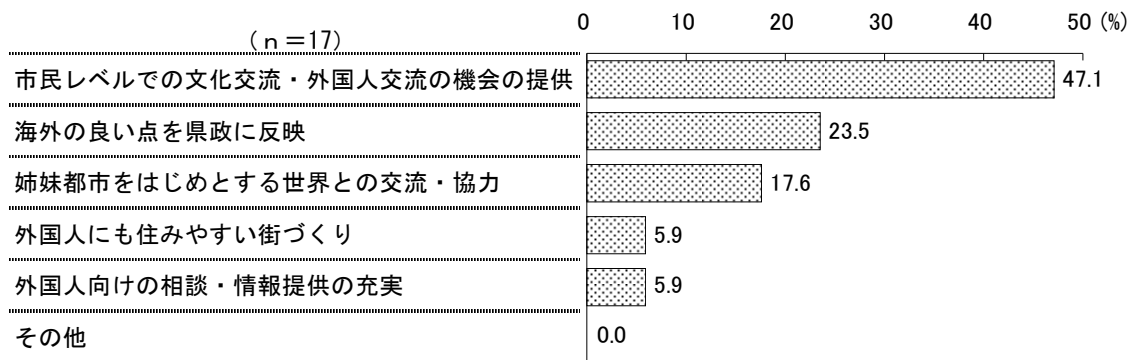
nが少ないため、参考までに図示するにとどめる。（図表8-37）



34 国際交流や国際協力をすすめる (1.0%、34 位)

nが少ないため、参考までに図示するにとどめる。(図表8-38)

<図表8-38> 国際交流や国際協力をすすめる



35 男女共同参画を推進する (0.7%、35 位)

nが少ないため、参考までに図示するにとどめる。(図表8-39)

<図表8-39> 男女共同参画を推進する

